

環境委員会追加資料

令和元年8月29日

【所管事務の調査（報告）】

「川崎市総合計画」第2期実施計画・平成30年度事務事業評価結果について（環境局に関する部分）

追加資料

- 1 市内河川の水質調査結果
- 2-1 生き物情報大募集！秋に見られる生き物さがし
- 2-2 みんなで生きものしらべKAWASAKI
- 2-3 生物多様性かわさき戦略平成29年度取組状況報告書

環 境 局

## 市内河川の水質調査結果

### ○水質の指標 1

対象水域	対象項目	環境目標値	
		BOD	COD
AA目標 (五反田川・二ヶ領用水・二ヶ領本川・平瀬川)		3mg/L以下	5mg/L以下
A目標 (三沢川)		5mg/L以下	5mg/L以下
B目標 (麻生川・片平川・真福寺川)		8mg/L以下	8mg/L以下
C目標 (矢上川・有馬川・渋川)		5mg/L以下	10mg/L以下

### ○調査結果 (平成24～30年度)

- ・河川のBODは、全地点で環境目標を達成した。
- ・河川のCODは、平成29年度に2地点、平成30年度に2地点で環境目標値を超過した。

#### 河川のBOD 達成状況

水系	番号	河川名	地点名	環境目標 区分 (mg/L)	各年度別BOD75%値(mg/L)及び環境目標達成状況								
					H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30		
多摩川水系	①	五反田川	追分橋	AA目標	3	1.2	1.7	1.3	1.6	1.4	1.7	1.1	
	②	二ヶ領本川	堰前橋	AA目標	3	1.8	1.4	1.5	1.5	1.5	1.5	1.1	
	③	二ヶ領用水円筒分水下流	今井仲橋	AA目標	3	1.8	1.8	1.7	2.1	1.7	2.4	2.3	
	④	二ヶ領用水宿河原線	出会い橋	AA目標	3	1.4	1.5	1.5	1.5	1.4	1.7	1.1	
	⑤	平瀬川	平瀬橋(人道橋)	AA目標	3	1.6	1.6	1.5	1.5	1.5	1.5	1.1	
鶴見川水系	⑥	三沢川	一の橋	A目標	5	1.7	1.7	2.1	1.7	1.2	1.2	1.1	
	⑦	麻生川	耕地橋	B目標	8	4.4	2.9	3.1	3.1	2.9	4.7	2.9	
	⑧	片平川	片平橋下	B目標	8	1.2	1.3	1.2	0.9	0.8	1.1	1.0	
	⑨	真福寺川	水車橋前	B目標	8	1.8	1.3	1.3	1.1	1.6	1.2	0.9	
	⑩	矢上川	矢上川橋	C目標	5	2.4	2.7	2.2	2.0	3.7	1.6	1.8	
	⑪	有馬川	五月橋	C目標	5	2.6	2.9	2.5	1.7	1.4	2.0	1.4	
	⑫	渋川	渋川橋	C目標	5	1.3	1.4	1.2	1.4	1.1	1.4	1.3	

#### 河川のCOD 達成状況

水系	番号	河川名	地点名	環境目標 区分 (mg/L)	各年度別COD75%値(mg/L)及び環境目標達成状況								
					H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30		
多摩川水系	①	五反田川	追分橋	AA目標	5	2.1	3.3	2.2	2.6	2.5	3.0	3.0	
	②	二ヶ領本川	堰前橋	AA目標	5	3.1	3.4	4.3	3.6	4.1	4.7	4.5	
	③	二ヶ領用水円筒分水下流	今井仲橋	AA目標	5	3.6	3.9	4.1	4.3	4.9	5.1	5.6	
	④	二ヶ領用水宿河原線	出会い橋	AA目標	5	3.9	4.3	4.4	4.8	5.0	5.4	4.5	
	⑤	平瀬川	平瀬橋(人道橋)	AA目標	5	3.0	3.2	3.9	3.6	4.1	4.3	4.0	
鶴見川水系	⑥	三沢川	一の橋	A目標	5	3.2	3.8	4.2	3.8	3.8	3.4	3.6	
	⑦	麻生川	耕地橋	B目標	8	6.6	6.8	7.3	7.5	7.5	7.8	8.1	
	⑧	片平川	片平橋下	B目標	8	2.5	2.8	2.7	3.0	2.6	3.2	3.0	
	⑨	真福寺川	水車橋前	B目標	8	3.9	4.2	3.8	3.7	4.2	4.2	4.5	
	⑩	矢上川	矢上川橋	C目標	10	5.8	6.8	6.6	6.6	6.9	7.0	6.7	
	⑪	有馬川	五月橋	C目標	10	3.7	4.7	3.4	3.4	3.0	4.0	3.7	
	⑫	渋川	渋川橋	C目標	10	3.3	3.5	4.4	3.7	4.2	4.7	5.2	

#### 【測定地点図】 水質測定地点図



水系	番号	河川・地点名
多摩川水系	①	五反田川・追分橋
	②	二ヶ領本川・堰前橋
	③	二ヶ領用水円筒分水下流・今井仲橋
	④	二ヶ領用水宿河原線・出会い橋
	⑤	平瀬川・平瀬橋(人道橋)
鶴見川水系	⑥	三沢川・一の橋
	⑦	麻生川・耕地橋
	⑧	片平川・片平橋下
	⑨	真福寺川・水車橋前
	⑩	矢上川・矢上川橋
	⑪	有馬川・五月橋
	⑫	渋川・渋川橋

# 秋 生き物情報大募集!

## 秋に見られる生き物さがし



わたしたちの身の回りには、林や草地、街路樹や公園等の市街地の緑、水辺といった自然があり、その場所に応じて様々な生き物が生息しています。

いつもは見過ぎてしまっている身近な生き物を探すことで、地域の自然の魅力を再発見してみませんか？

**生き物を見つけたらかわさき生き物マップ\*に投稿してください。**

**募集期間：**9月1日（日）から11月30日（土）まで

**情報を募集する生き物：**・トンボ類 ・カマキリ類 ・バッタ類 ・ジョロウグモ ・セキレイ類  
・スズメ ・シジュウカラ ・ヒヨドリ ・タヌキ ・アブラコウモリ  
・紅葉、ドングリ ・エビ ・カニ ・魚類

※かわさき生き物マップは、川崎市内の生き物の情報を募集・発信する電子地図です。

**特徴** ・あなたのニックネームやコメントなどがHPに掲載されます。  
・HP地図上に投稿いただいた情報が表示されます。

かわさき生き物マップ

検索

【みんなで作る生き物図鑑】

【生き物情報新着情報表示画面】

新着情報

投稿日時順に50件の情報を表示します。

その他



発見した日:2017年09月05日  
発見した人:しずく  
発見した人の年代:一般  
コメント:吸蜜中のナミアゲハ

【地図上での生き物情報表示画面】

表示されます

属性情報

写真

発見した日  
2018年11月27日

発見した人  
しずく

発見した人の年代  
一般

コメント  
アキアカネかな？



※: 多くの生き物をクリックしてみよう。生き物情報が見られるよ。

生き物図鑑

生き物図鑑: トンボ類

アキアカネ



ショウジョウトンボ



また、FAX、郵送、E-MAILでも投稿可能です。必要事項（見つけた人のニックネーム、生き物の種類、見つけた日にち、見つけた場所等）をご記入の上、お送りください。

（書式は自由です。裏面の「生き物情報シート（秋編）」もご使用ください。）

お問い合わせ・送付先 〒210-8577 川崎市川崎区宮本町1番地 川崎市環境局環境調整課  
TEL: 044-200-3720 FAX: 044-200-3921 メールアドレス: 30kantyo@city.kawasaki.jp

※ いただいた情報はかわさき生き物マップに掲載し、川崎市ホームページ上で公表します。

注意：投稿いただいた情報の内容によっては、「かわさき生き物マップ」に掲載できない場合や、発見情報の内容を修正して掲載する場合があります。

生き物を探したり、観察したりするときは、マナーやルールを守り、危険がないよう注意して楽しんでください。  
（裏面の「生き物さがしをするときの注意事項」もご確認ください。）



## 市民参加型生きもの調査



# みんなで生きものしらべ

## KAWASAKI

川崎市には、公園や緑地、河川、海などの様々な自然があり、たくさんの生きものが暮らしています。自然環境の変化などで「生物多様性」が失われると、これらの生きもの暮らしに影響します。

「みんなで生きものしらべ KAWASAKI」は、市内の自然に暮らす生きもの様子から自然環境の状態を確認していく市民参加型の生きもの調査です。

## 調査対象の生きもの



春「チョウ」(5月) 夏「セミ」(7月) 秋「トンボ」(10月) 冬「野鳥」(2月)

見かけた生きものをみんなに伝えよう！

公園や学校などで見た生きもの情報を「かわさき生き物マップ」に投稿してください。(スマートフォンからも投稿可能) [かわさき生き物マップ](#) [検索](#)

## 生物多様性とは

地球上には、3,000万種類もの生きものがいるといわれ、森や川、海などの様々な場所でお互いにバランスを保って生きています。たくさんの種類の生きものすべてが複雑に関わりあって存在していることを「生物多様性」とよんでいます。

生物多様性がもたらす自然の恵みは、食べものや空気、エネルギーなど、日々の暮らしに欠かせない大切なものです。しかし、自然破壊や地球温暖化などの影響によって大切な生物多様性が失われつつあるとされています。

川崎市では、人と生きものとの“つながり”のための「生物多様性かわさき戦略～人と生き物つながりプラン～」を2014(平成26)年3月に作成し、生物多様性の保全に向けた取組を進めています。

[生物多様性かわさき戦略](#) [検索](#)

川崎市環境局環境調整課

電話：044(200)2387 FAX：044(200)3921



# 川崎市内の自然環境マップ



多摩区市民健康の森  
東生田緑地 (日向山)

黒川  
青少年  
野外活動  
センター

黒川  
岡上  
早野  
の里山の風景



水とかがやく未来館  
(長沢浄水場)



二ヶ領せせらぎ館



麻生区市民健康の森  
麻生鳥のさえずり公園



宮前区市民健康の森  
菅生緑地 (西地区・東地区)

**かわさき宙(そら)と緑の科学館 (愛称「サイエンスプリン」)**

川崎市の自然系博物館です。川崎市最大の自然の宝庫である生田緑地にあり、定期的に植物や生きものなどの自然観察会やワークショップなど、楽しい講座を開催しています。

施設1階の展示室では川崎の自然を「大地」「丘陵」「まち」「多摩川」「生田緑地ギャラリー」の5つのテーマでわかりやすく解説しています。



施設の外観





## 生きものしらべの対象「チョウ」

### 【チョウを調査の対象とした背景】

チョウは、幼虫は特定の植物に付き、成虫も花の蜜や樹液などを必要とするため、地域の自然環境の状態を表す代表的な生きものです。いろいろな生きものの捕食対象となり、幼虫とアリと密接な関係や、成虫による花粉運びなど、地域の生態系を保つ欠かせない存在となっています。

チョウには様々な種が確認されており、羽の模様や色、飛ぶ場所などの違いがあり、住宅地や工場内の緑地、公園などでも、いろいろな種を見かけることもあります。

このページでは、春の時期に川崎市内で身近に確認しやすい在来種のチョウの一部を紹介しています。近くの公園や川などの身近な自然でどんなチョウが見られて、数や種類が昔と比べてどう変わってきているのかについて、みんなで考えてみませんか？

市内の**草地**  
で見かけやすいチョウ

キアゲハ



2016年4月宮前区初山周辺

ナミアゲハ



2015年8月麻生区はるひ野周辺

スジグロシロチョウ



2016年6月麻生区黒川周辺

ベニシジミ



2016年4月麻生区岡上周辺



2016年4月宮前区初山周辺

モンシロチョウ



2015年6月麻生区古沢周辺

ツマグロヒヨウモン

オス



2015年10月多摩区菅稲田堤周辺

メス



2015年9月多摩区枳形周辺

## チョウの観察のポイント

- ・チョウはおだやかな晴天で風がないあるいは風の弱い日が向いています。
- ・チョウの成虫、幼虫によってエサが異なり、見かけやすい場所に特徴があります。  
(例えば、キアゲハはセリ科の植物の葉、ナミアゲハはミカン科の植物の葉、アオスジアゲハはクスノキ科の植物の葉など、種によって幼虫のエサが異なります。)
- ・木の上の高いところを飛ぶものなど飛ぶ場所にも特徴があります。  
図鑑などで、あらかじめチョウのエサや生態などを調べておきましょう。

## 季節型

- ・チョウは、羽化する時期によって、春型や夏型などがあり、同じ種類でも大きさや色、模様などが異なる種があります。
- ・季節の変化がはっきり現れる地域で多く起こり、南西諸島のような年中温暖な地域では起こらないといわれています。

市内の市街地で見かけやすいチョウ

アオスジアゲハ



2015年5月川崎区千鳥町周辺 2015年10月川崎区駅前本町周辺

イチモンジセセリ



2015年9月多摩区三田周辺 2015年8月多摩区西生田周辺

市内の樹林地で見かけやすいチョウ

ムラサキシジミ



2016年7月麻生区黒川周辺 2016年7月麻生区はるひ野周辺

サトキマダラヒカゲ



2015年8月高津区久未周辺

ダイミョウセセリ



2014年8月麻生区黒川周辺

掲載している写真は、かわさき生き物マップに投稿いただいたものです。(投稿者：ペンネーム gamera さん、しずくさん)



## 生きものしらべの対象「セミ」

### 【セミを調査の対象とした背景】

セミは、枯れた木の枝や樹皮に卵を産みます。多くのセミは翌年の6月ごろに幼虫になり、土の中で1~6年の間、木の根の汁を吸って育ち、夜に土から出て木に登り、羽化して成虫になります。セミには木と土が必要で、気候の変化によって羽化する時期が変わってくるものも確認されており、自然環境の変化を受けやすい生きものです。成虫は2週間から1か月間程度しか生きられずオスだけがメスを呼ぶために鳴きます。種類によって鳴き声のほか、体の大きさや色、よく見られる木が違います。

家や学校、公園、神社・寺、畑などの木で見かけやすいものや、樹林地で鳴き声が聞こえるものがあるので、どんなセミが見られ、鳴き声が聞こえて、数や種類が昔と比べてどう変わってきているのかについて、みんなで考えてみませんか？



市内の市街地で見かけやすいセミ

**アブラゼミ**



「ジガワワ…」と長く鳴く  
2015年7月  
麻生区はるひ野周辺

**ミンミンゼミ**



「ミンミンミンミン」とくり返し鳴く  
2015年8月  
麻生区栗木周辺

**ニイニイゼミ**



「チー」と鳴き始め、「ジー」とつづく  
2016年7月  
麻生区向原の森公園

**ツクツクボウシ**



「オーシンツクツク」とくり返し鳴く  
2015年8月  
麻生区栗木周辺

他にも、クマゼミが数多く確認されています。

掲載している写真は、かわさき生き物マップに投稿いただいたものです。（投稿者：ペンネーム gamera さん）

**調べてみよう！** セミの鳴き始めと鳴き終わりを 2011 年と比べてみよう。

「セミ発見情報 2011」から セミの種類	2011 年		比べてみましょう	
	鳴き始め	鳴き終わり	鳴き始め	鳴き終わり
ニイニイゼミ	6月15日	9月24日		
アブラゼミ	7月2日	9月23日		
ヒグラシ	7月10日	9月13日		
ミンミンゼミ	7月12日	10月16日		
クマゼミ	7月24日	9月24日		
ツクツクボウシ	8月12日	10月16日		

**セミの抜けがら調査** 初夏（しょか）の夕方、セミたちは羽化のために土から出てきます。抜けがらから、どんな木にどの種類のセミが羽化したか調べてみよう

**ニイニイゼミ**



**アブラゼミ**



触角（しよつかく）の第3節（はっ）は第2節の1.5倍の長さ

**ツクツクボウシ**



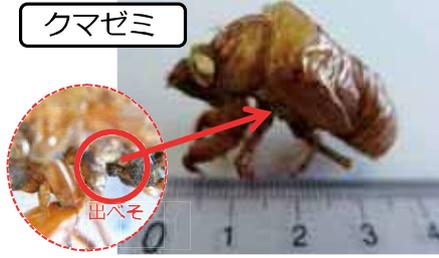
鼻先の出っぱりが大きい

**ミンミンゼミ**



触角の第2節と第3節の長さが同じ

**クマゼミ**



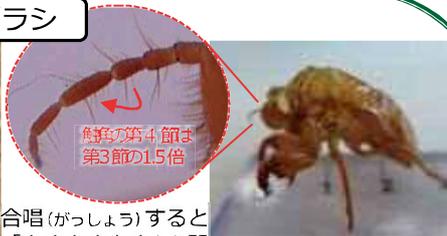
出べそ

じゅりんち  
市内の樹林地  
で確認しやすいセミ

**ヒグラシ**



2015年7月  
麻生区栗木周辺



触角の第4節は第3節の1.5倍

合唱（がっしょう）すると「カナカナカナ」と聞こえる

セミの抜けがらの写真は、(公財)川崎市公園緑地協会からの協力を受けて撮影したものです。

## 生きものしらべの対象「トンボ」

### 【トンボを調査の対象とした背景】

トンボは、水中や水草に産卵します。生まれた幼虫（ヤゴ）は水中で水生生物を食べて過ごし、成虫になると広く地上を飛び回ります。

生息・生育のためには繁殖場所となる水辺や湿地、水田などのほか、十分な緑地を必要とすることから、トンボは地域の自然環境の状態を表す代表的な生きものです。

流れのない水辺を好む止水域タイプと、河川などで見られる流水域タイプがあります。水田の減少や農業の使用による影響などで、近年、減少傾向にある種もいます。

このページでは、川崎市内で身近に確認しやすい在来種のトンボの一部を紹介しています。河川や水田、学校や公園のビオトープなどで、どんなトンボが見られて、数や種類が昔と比べてどう変わってきているのかについて、みんなで考えてみませんか？

市内の  
水田や池など  
で見かけやすいトンボ



掲載している写真は、かわさき生き物マップに投稿いただいたものです。（投稿者：ペンネーム gamera さん、しずくさん）

せいそうまえ  
清掃前のプールやビオトープでよく見かけるヤゴ

小学校の夏前のプールや池などのビオトープではギンヤンマやクロスジギンヤンマ、シオカラトンボ、オオシオカラトンボ、ショウジョウトンボ、コシアキトンボ、アオモンイトトンボなどのヤゴを見かけることがあります。

身近な水辺で見かけたヤゴの情報についても、かわさき生き物マップへの投稿をお待ちしています！

コラム 川の生きものによる水環境指標

河川の水生生物調査による簡易な市民参加型の水質調査は、国において従来から行われています。トンボでは、ムカシトンボ科、カワトンボ科、サナエトンボ科、オニヤンマ科でそれぞれスコア（点数）を設定して河川環境の評価を行っています。

川崎市では、「水辺のいきもの-かわさき-」で市内の河川で見られる底生生物と水質の関係を啓発しています。水がきれいな状態として、ハグロトンボ、コオニヤンマ、オニヤンマのヤゴを挙げています。

なお、川崎市環境局環境調整課において平成 29 年度に実施した多摩川河川敷での生き物調査で、ハグロトンボが群生しているのを確認しています。

ギンヤンマ



市内の  
川などの流水域  
で見かけやすいトンボ

他にも、神奈川県レッドデータブック掲載種のヤマサナエやニホンカワトンボも市内で確認されています。



コオニヤンマ



オオアオイトトンボ



オス

ハグロトンボ

メス





## 生きものしらべの対象「野鳥」

### 【野鳥を調査の対象とした背景】

鳥は、繁殖や餌、休憩の場所などで様々な環境を利用して生活しており、環境の悪化などによる種の絶滅や減少が数多く報告されています。

いろいろな生きものを捕食し、または捕食されるほか、木の実を食べた後の糞によって植物の種が運ばれるなど、地域の生態系を保つ欠かせない存在となっています。

鳥には様々な種が確認されており、鳴き声や体の大きさ、色、模様などの違いがあるほか、国境を越えて渡りをする鳥とその場に留まって生息する鳥がいます。

このページでは、冬の時期に川崎市内で身近に確認しやすい在来種の野鳥の一部を紹介しています。近くの公園や川などの身近な自然にどんな野鳥が見られ、数や種類が昔と比べてどう変わってきているのかについて、みんなで考えてみませんか？

市の樹林地  
で見かけやすい野鳥

**コゲラ**



木の幹をくちばしでたたき音を出す

2018年2月幸区市民健康の森

**エナガ**



「ジヨリ」 「チイ」と鳴く

2016年2月麻生区内の公園

市内の草地  
で見かけやすい野鳥

**ツグミ**

(12~3月まで見られる冬鳥)



「クツ」 「ツイ」と鳴く

2016年2月多摩区内の公園

**アオジ**

神奈川県レッドデータブック掲載種



「チツ」と鳴く

2015年3月多摩区内の緑地

他にも、神奈川県レッドデータブック掲載種のオオタカ、ツミ、ノスリ、ハマシギも市内で確認されています。

**オス**



「ヒビビ」と鳴く

2014年12月 多摩区南生田周辺

**メス**



2017年1月 麻生区はるひ野周辺

**オス**



他の鳥の鳴きまねをする

2016年3月 麻生区黒川周辺

**メス**



2017年1月 麻生区栗木周辺

**ジョウビタキ**

(12~3月まで見られる冬鳥)

**モズ**

9

コラム：レッドリストやレッドデータブックのカテゴリー分類

環境省や神奈川県において、絶滅のおそれのある野生生物について、絶滅のおそれの程度に応じたカテゴリー分けをして評価したデータを公開しています。

設定されているカテゴリーは次のとおりです。

- EX : 絶滅
- CR + EN (絶滅危惧 I 類) : 絶滅の危機に瀕している種
- CR (絶滅危惧 I A 類) : ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの
- EN (絶滅危惧 I B 類) : I A 類ほどではないが近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの
- VU (絶滅危惧 II 類) : 絶滅の危険が増大している種

絶滅危惧以外に NT (準絶滅危惧)、DD (情報不足) があります。県では減少種、希少種、要注意種、注目種を独自に設定しています。

市内の市街地で見かける野鳥



 <p>2018年2月 川崎区東鳥島の公園</p> <p>スズメ</p>	 <p>「ツビー」と鳴く 2016年12月 多摩区生田周辺</p> <p>シジュウカラ</p>	 <p>「ピョーピョー」と鳴く 2017年1月 麻生区岡上周辺</p> <p>アオゲラ</p>
---	--	---

市内の水辺の近くで見かけやすい野鳥



 <p>「チー」と鳴く 2017年11月 麻生区岡上周辺</p> <p>カワセミ</p>	 <p>「チカチカ」と鳴く 2016年11月 麻生区岡上周辺</p> <p>ハクセキレイ</p>
---	--

他にも、神奈川県レッドデータブックに掲載されている種のおオタカ、コアジサシ、オオヨシキリ、キアシシギ、キョウジョシギ、ビンズイ、ミサゴなども多摩川や川崎臨海部の公園で確認されています。

掲載している写真は、かわさき生き物マップに投稿いただいたものです。(投稿者：ペンネーム gamera さん、しずくさん、さいわい加瀬山の会さん)

見かけた生きものを、みんなに伝えよう！



川崎市内の生き物の情報を  
募集・発信している地図情報  
サイトです！

パソコンやスマートフォンから投稿できます。かわさき生き物マップ [検索](#)



(平成 29 年度に川崎市内の 7 つの市民健康の森のみなさんから寄せられた情報を見ることができます。ぜひ参考にしてください。)

■ インターネットが使えなくても、**郵送**や**ファックス**でも報告できます！

**みんなで生きものしらべ KAWASAKI の報告 (例)**

なまえ(ニックネーム)  観察日 年 月 日

観察した場所

	見た生き物	観察した場所	観察メモ
例	ベニシジミ	林(草原)・水辺・その他 ( )	タンポポの蜜を吸っていた
1		林・草原・水辺・その他 ( )	
2		林・草原・水辺・その他 ( )	
3		林・草原・水辺・その他 ( )	
4		林・草原・水辺・その他 ( )	
5		林・草原・水辺・その他 ( )	

【報告先】210-8577 川崎市川崎区宮本町 1 番地 川崎市環境局環境調整課  
 電話：044(200)2387 FAX：044(200)3921  
 電子メール：30kantyo@city.kawasaki.jp  
 発行：平成 31 年 4 月

